

## 岡山大学大学院社会文化科学研究科学内COE国際シンポジウム

岡山大学大学院社会文化科学研究科は、学内COE「越境地域間協力教育研究拠点づくり」の一環として、学内COE法学系ワークショップ「ナショナル・アイデンティティ、ヨーロッパ市民、移民」（12月13日）、学内COE国際シンポジウム「北東アジアと地域統合」（12月14日）、学内COE国際シンポジウム「アジアにおける規範と価値」12月21日を開催します。

これは、国境を越えた地域間の連携に関する国際レベルの研究を進めるとともに、国際的・地域間で連携して若い人材を育てようとする先進的試みで、昨年度も同様の国際会議等を積み重ねてきました。今回は、ヨーロッパからこの分野の研究者を招待し、ヨーロッパの経験を研究するワークショップ、ヨーロッパと北東アジアの経験をつきあわせながら議論するシンポジウム、ロシアや中国などから第一線の研究科を招待して共通のまたは異質の規範や価値観について議論を深めるシンポジウムを行います。シンポジウムは一般公開されており、参加費は無料、事前登録の必要もありません。プログラムは研究科のホームページにも公開されていますので、関心のある方はプログラムを閲覧いただき、ふるって参加していただきたいと思います。

岡山大学大学院社会文化科学研究科ではまた、こうした研究交流を基礎として、将来外国の大学と共同で学生、院生を教育するプログラムを構想しており、その一部はすでに始まっています。これからの時代は、特に教育面での国際連携が重要であり、今回のシンポジウムは、海外での教育連携の拠点を築くという重要な意味合いもあります。

---

岡山大学大学院社会文化科学研究科学内COE法学系ワークショップ

### National Identity, European Citizenship and Immigration

日時：2008年12月13日（土）14:30～17:00

会場：岡大文法経2号館2階法学部会議室

英語報告・日本語通訳付

#### プログラム

- 14:30-15:20 パトリック・ドラ（フランス、ロベール・シューマン大学教授）「外国人へのヨーロッパ市民権の付与とその帰結」
- 15:30-16:10 成廣孝（岡山大学准教授）「ヨーロッパ市民のナショナル・アイデンティティ」
- 16:20-17:00 質疑応答・全体討論司会：谷聖美（岡山大学教授）

---

岡山大学大学院社会文化科学研究科学内COE国際シンポジウム

### 北東アジアと地域統合

日時：2008年12月14日(日)9:00-17:50

会場：岡山大学文化科学系総合研究棟2階共同研究室

参加費：無料（事前に参加登録する必要はありません）

シンポジウムは英語で行われますが、日本語要約を用意します。

## プログラム

9:00-9:05開会の挨拶春名章二（岡山大学社会文化科学研究科研究科長）

第1セッション「EUの地域統合から学ぶもの」

司会清水耕一（岡山大学社会文化科学研究科教授）

9:10-9:50 パトリック・ドラ(Patrick Dollat)（ロベール・シューマン大学教授）「EU条約の」

9:50-10:30 ウルリッヒ・ユルゲンス(Ulrich Jürgens)（ベルリン社会科学研究所[WZB]教授）  
「EU統合がドイツの労使関係に与えた影響」

10:30-10:40 休憩

10:40-11:20 趙偉（浙江大学教授）「中国国内諸地域の統合：空間経済問題に関する挑戦」

11:20-12:00 黄凤志（吉林大学教授）「東アジアにおける地域統合—ヨーロッパとの比較」

12:00-12:10 休憩

12:10-13:00 討論

第2セッション「北東アジアにおける産業と労働と家族・ジェンダー問題」

司会榎本悟（岡山大学社会文化科学研究科教授）

14:00-14:40 イヴリーヌ・ルクレール(YvelineLecler)（リヨン第2大学政治学研究所准教授）  
「タイHDD工業の持続可能性—日米企業の戦略と政府の政策の狭間で」

14:40-15:20 清水耕一（岡山大学社会文化科学研究科教授）「トヨタ生産システム—グローバル  
化時代のモデルチェンジ？」

15:20-15:50 討論

15:50-16:00 休憩

16:00-16:40 杉田くるみ（フランス、国立科学研究所[CNRS]フェロー研究員）「雇用不安の下  
での家族—日本における非典型雇用形態の発展と男女間分業」

16:40-17:20 中谷文美（岡山大学社会文化科学研究科教授）「『仕事とケア』の両立：オランダ  
の経験から学ぶこと」

17:20-17:50 討論

---

岡山大学大学院社会文化科学研究科学内COE国際シンポジウム

## アジアにおける規範と価値

日時：2008年12月21日(日)10:00-17:40

会場：岡山大学文化科学系総合研究棟2階共同研究室／文法経講義棟2階20番教室

参加費：無料（事前に参加登録する必要はありません）

(\*)印は通訳付きです。

## プログラム

第一部「東アジアにおける物質観」

場所：文化科学系総合研究棟2階共同研究室

10:10-11:10 V. マリヤーヴィン（淡江大学教授）「中国とロシアの物質観」(\*)

11:10-11:50 鐸木道剛（岡山大学）「アイコンとアイドル」

12:00-12:40 コメンテーター・荒木勝（岡山大学社会文化科学研究科）、全体討論

第二部(1)取締役と会社間の取引（利益相反取引）

場所：文化科学系総合研究棟2階共同研究室

13:40-14:40 胡曉静（吉林大学）「中国における取締役と会社間の取引に関する法規制」

—取締役の義務責任の観点から（立法論）」(\*)

14:45-15:45 鄧峰（北京大学）「中国における利益相反取引に関する法責任の分析」(\*)

15:50-16:50 鈴木隆元（岡山大学社会文化科学研究科）「事前予防規制としての利益相反取引規制の法構造—会社の承認を要する取引の範囲について—」

17:00-17:40 質疑応答

## (2)ロシアにおける東アジア美術

場所：文法経講義棟2階20番教室

13:40-14:40 A. ボゴリユーボフ(エルミタージュ美術館)「Far Eastern Art in Ermitazh: Before and After Hayashi TadamasCollection」(\*)

14:40-15:20 福間加容（千葉大学）「ロシアにおけるジャポニズムの受容」

15:30-16:30 N. ボゴリユーボヴァ（ペテルブルグ大学）「A Role of St. Petersburg on the Development of Cultural Connection between Russia and Japan」(\*)

16:30-17:00 コメンテーター・龍野有子（岡山大学社会文化科学研究科）

17:00-17:40 質疑応答

問合せ先：

〒700-8530 岡山市津島中3丁目1-1 岡山大学社会文化科学研究科電話086-251-7357

### 【参考】

社文研HP

<http://www.okayama-u.ac.jp/user/hss/>

経済学部HP

<http://www.e.okayama-u.ac.jp/>

シンポジウムHP

北東アジアと地域統合

<http://www.e.okayama-u.ac.jp/~taguchi/coe2008a.pdf>

アジアにおける規範と価値

<http://www.e.okayama-u.ac.jp/~taguchi/coe2008b.pdf>

National Identity, European Citizenship and Immigration

<http://www.e.okayama-u.ac.jp/~taguchi/Dollat2008.pdf>